

<郷土文学>としての森田草平—文学における<場所の力>

■主催：ぎふまちづくり団体交流会、(財)岐阜市にぎわいまち公社 ■協力：鷺山まちづくり協議会



講師：林正子先生
岐阜大学地域科学部教授
日本近代文学専攻
著書『異郷における森鷗外、
その自己像獲得への試み』他

第12回の文学散歩は鷺山出身の作家「森田草平」を取り上げました。林正子先生から、岐阜が描かれている作品群を題材として「岐阜」という彼の故郷が彼の作品に与えた影響力に注目して講義が行われました。また、富樫幸一先生から鷺山の変遷について地図などを参考に話していただきました。

その後、鷺山まちづくり協議会の皆様のご案内により、草平の生家であり、現在は記念館ともなっている「草平庵」や、洪水の多かった地区の歴史を思い起こさせる「水屋」(石を高く積み上げた上に建てられた蔵)の残るまちなみを散策しました。最後には、鷺山の中腹にある鷺山公園において、岐阜市教育文化振興事業団の高木さんから、美しい夕陽をバックに町を見下ろしながら古代からの鷺山の歴史についてお話を聞きました。

晩秋の肌寒い気候の中ではありませんでしたが、参加者の皆さんからは、「難しい内容をととてもわかりやすく説明してもらえ、とても有意義であった。」「鷺山という穴場スポットを教えてもらいました。また鷺山に登りに来たいです。」などという感想が寄せられました。



コース紹介：富樫幸一先生
岐阜大学地域科学部教授地理学
鷺山の今昔などを話していただきました。



協力：鷺山まちづくり協議会のみなさま
まちづくり協議会の活動やコースについて
紹介していただきました。

タウンウォッチング



「つくろう 安心・安全なまち」鷺山校区～防災・くらしの安全マップ」より
正木公民館



振り返ると、路の延長に岐阜水屋のある風景を歩きます。阜城を望めます。かつては堤防であったそうです。

草平庵：鷺山まちづくり協議会 高橋さんより、説明していただきました。庭には「輪廻」の一節を著した石碑が建てられています。また、草平庵にも入らせていただきました。



鷺山公園：岐阜市教育文化振興事業団 高木さんに発掘調査の成果などを話していただきました。公園は、鷺山から金華山までの眺望がとてもよいです。



北野神社方面へ

馬頭観音様

